

8 款	土 木 費	1 項	土 木 管 理 費	1 目	土 木 総 務 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		復興道路整備促進事業費				単位：円
事業内容	1 国道340号土淵バイパス一部開通イベントの実施 平成24年7月開催予定 参集予定500人	計画値	土淵バイパス開通イベント開催 1回			
	2 東北横断自動車道釜石秋田線「宮守インターチェンジ」開通記念イベントの実施 平成24年11月開催予定 参集予定300人		宮守IC開通イベント 1回			
3 国道340号立丸峠トンネル整備住民大会の実施 平成25年3月開催予定 参集予定250人	立丸峠トンネル整備住民大会 1回					
成果	1 国道340号土淵バイパス一部開通イベントの実施 遠野かっぱロードフェスティバル 7月1日開催 約800人参加 前夜祭「復興の灯り」 7月20日開催 300人参加 開通式典 7月21日開催 約100人参加	実績値	土淵バイパス開通イベント 1回			
	2 東北横断自動車道釜石秋田線「宮守インターチェンジ」開通記念イベント（ウォーキング大会・道の駅共同販売会・沿道応援・開通祝賀会）の実施 11月25日開催 約1200人参加		宮守IC開通イベント 1回			
	3 国道340号立丸峠トンネル整備決定住民大会の実施 2月16日開催 320人参加		立丸峠トンネル整備決定住民大会 1回			
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
6,697,000	4,599,675				4,599,675	

事業名		復興道路費				単位：円
事業内容	東北横断自動車道釜石秋田線遠野ICの供用開始（平成27年度予定）を見据え、道の駅「遠野風の丘」の駐車場拡充など機能強化策を調査する。	計画値	遠野IC周辺整備整備計画 一式			
			実績値	遠野IC周辺整備整備計画報告書 一式		
成果	東北横断自動車道釜石秋田線遠野IC開通を見据え、駐車場の拡張やアクセス道路案内看板の設置など、道の駅遠野風の丘機能強化に係る基本設計を行った。					
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
3,000,000	2,835,000				2,835,000	

8 款	土 木 費	2 項	道 路 橋 梁 費	2 目	道 路 維 持 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-----------

事業名		車両管理費(線越明許費)				単位：円
事業内容	歩道用小型ロータリ除雪車(1台)の購入。 受注生産のため納期まで約6カ月間を要することから、平成24年度の除雪シーズンに使用できるよう、平成23年度から繰り越して対応した。				計画値	歩道用小型ロータリ除雪車購入 1台
	成果	歩道用小型ロータリ除雪車(1台)を購入し、平成24年度冬季から使用を開始した。				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
12,810,000	12,810,000	12,810,000				

8 款	土 木 費	2 項	道 路 橋 梁 費	3 目	道 路 新 設 改 良 費
-----	-------	-----	-----------	-----	---------------

事業名		道路新設改良事業費				単位：円
事業内容	1 大工町駒木線 (1) 公有財産購入費 (2) 移転補償費  2 二日町小友線 (1) 立木取得補償費 (2) 工事請負費				計画値	大工町駒木線 A = 600m <sup>2</sup>  二日町小友線 14件 L = 960m
	成果	1 大工町駒木線 (1) 公有財産購入費 (2) 工事請負費 用地境界立会に時間を要したため平成25年度へ契約繰越  2 二日町小友線 (1) 立木取得補償費 (2) 工事請負費 保安林解除に時間を要したため平成25年度へ繰越				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
243,153,000	6,504,812					6,504,812

8 款	土 木 費	2 項	道 路 橋 梁 費	3 目	道 路 新 設 改 良 費
-----	-------	-----	-----------	-----	---------------

事業名		道路新設改良事業費（線越明許費）				単位：円
事業内容	公有財産購入費 用地取得手続きに時間を要したため平成24年度へ繰越 工事請負費 道路改良舗装工事・歩道融雪工事	計画値	A = 8.4㎡ L = 12.4m			
	公有財産購入費 工事請負費 道路改良舗装工事・歩道融雪工事 平成24年12月14日完成		実績値	A = 8.4㎡ L = 12.4m		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
2,158,000	2,157,600		1,000,000		1,157,600	

事業名		生活に身近な道づくり事業費				単位：円
事業内容	集落内の市民に密着した道路を「生活に身近な道づくり(第3期)計画(H23～25年度)」にまとめ、これに基づき市民生活の基盤づくりを行う。 ・路線数17路線	計画値	林線外 6路線			
	道路の改良舗装工事を行った。 ・林線道路改良舗装工事 ・古戸羽場野線・羽場東線道路改良舗装工事 ・平線道路改良舗装工事 ・五升橋綾織駅線道路改良舗装工事 ・長崎1号線道路改良舗装工事 ・新張鳥喰線道路改良舗装工事 道路線形の確定に時間を要したため平成25年度へ繰越		実績値	林線外 6路線 6路線完了 1路線継続		
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
120,179,000	67,794,300	41,934,000			25,860,300	

8 款	土 木 費	2 項	道 路 橋 梁 費	3 目	道 路 新 設 改 良 費
-----	-------	-----	-----------	-----	---------------

事業名		交通安全対策特別事業費				単位：円
事業内容	<p>自動車の普及が一段と進み、それに伴い交通事故等が増加傾向にあることから、交通事故防止を図るために、交通安全施設の整備に努める。</p> <p>視線誘導標、防護柵、区画線等の設置</p>				計画値	整備箇所 10カ所
	成果	<p>交通安全施設の新設を実施した。</p> <p>区画線 1,744m(1路線)、防護柵32m(4路線)、視線誘導標54本(4路線)、カーブミラー10基(9路線)、警戒標識5基(3路線)</p>				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
4,616,000	4,245,150	4,224,000			21,150	

8 款	土 木 費	4 項	都 市 計 画 費	2 目	土 地 区 画 整 理 事 業 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-------------------

事業名		稲荷下第二地区土地区画整理事業費				単位：円
事業内容	<p>中心市街地の周辺において、無秩序な宅地化が進行し、都市機能の停滞や生活環境の悪化をもたらしていることから、良好な住環境を形成する道路及び公園を計画的に配置し、有効的な土地利用と健全なまちづくりを進める。</p> <p>【全体概要】            施行面積 A = 19.7ha            計画年度 平成12年度～平成33年度            都市計画道路 W=9.0～12.0m L=1,834.5m            区画道路 W=1.5～10.0m L=3,532.2m            公園 A=6,100㎡、建物移転戸数 146戸</p>				計画値	区画道路 600m 大鶴堰(水路) 80m 上水道管敷設 690m 建物調査 建物等移転補償 11戸 宅地造成 1.25ha
	成果	<p>良好な住宅地形成のため建物等移転補償を行うとともに道路を築造舗装し、安全で快適な住環境を整備した。            H24末における進捗率は、88.7% (事業費ベース)。            次年度に道路整備、宅地造成、公有財産購入及び物件等移転補償7戸(うち経済対策による繰越は、道路整備、公有財産購入、物件等移転補償1戸)を繰越した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区画道路整備 延長L=455.1m</li> <li>上水道管敷設 延長L=249.0m</li> <li>建物調査 4戸</li> <li>物件等移転補償 建物移転戸数 5戸</li> <li>宅地造成 面積A=0.39ha</li> </ul>				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
514,465,000	305,826,457	93,696,000		10,428,710	201,701,747	

8 款	土 木 費	4 項	都 市 計 画 費	2 目	土 地 区 画 整 理 事 業 費
-----	-------	-----	-----------	-----	-------------------

事業名		稲荷下第二地区土地区画整理事業費（繰越明許費）				単位：円
事業内容	<p>中心市街地の周辺において、無秩序な宅地化が進行し、都市機能の停滞や生活環境の悪化をもたらしていることから、良好な住環境を形成する道路及び公園を計画的に配置し、有効的な土地利用と健全なまちづくりを進める。</p> <p>【全体概要】            施行面積 A = 19.7ha            計画年度 平成12年度～平成33年度            都市計画道路 W=9.0～12.0m L=1,834.5m            区画道路 W=1.5～10.0m L=3,532.2m            公園 A=6,100㎡、建物移転戸数 146戸</p>	計画値	区画道路	600m		
	大鶴堰（水路）		80m	上水道管敷設		
成果	<p>良好な住宅地形成のため建物等移転補償を行うとともに道路を築造舗装し、安全で快適な住環境を整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画道路整備 延長L=403.6m</li> <li>・物件等移転補償 建物移転戸数 11戸</li> <li>・宅地造成 面積A=0.08ha</li> </ul>	実績値	都市計画道路	403.6m	建物等移転補償	11戸
	宅地造成		0.08ha			
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
178,411,000	177,910,879	99,381,000			78,529,879	

8 款	土 木 費	5 項	住 宅 費	1 目	住 宅 管 理 費
-----	-------	-----	-------	-----	-----------

事業名		木造住宅耐震診断・改修支援事業費				単位：円
事業内容	<p>1 大規模地震発生の際に住宅倒壊等の被害軽減を図り、地震に強いまちづくりを推進するため、昭和56年5月31日以前に建築された戸建の木造住宅に対し、住宅所有者からの申込に基づき、県の認定を受けている市内の建築士事務所及び工務店に所属する耐震診断士を派遣し、木造住宅の耐震診断を実施する。</p> <p>2 耐震診断の結果に基づき耐震改修工事を実施する住宅所有者に対して改修費補助金を交付する。</p>	計画値	耐震診断計画戸数	20戸		
	耐震改修補助計画戸数		5戸			
成果	<p>1 耐震診断受診者は、住宅の地震に対する倒壊の危険性について把握することが出来た。</p> <p>2 実績に関しては計画値に及ばなかった。要因としては、事業について広報その他イベント等で周知したが、耐震診断は耐震改修を前提にしていること、またその改修工事に補助が出るとしても多額の自己負担がかかるといった理由で、実際に診断や改修にいたるケースが少なかったと考えられる。</p>	実績値	耐震診断実績戸数	2戸	耐震改修補助実績戸数	1戸
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
720,000	660,000	490,500		9,000	160,500	

8 款	土 木 費	5 項	住 宅 費	1 目	住 宅 管 理 費
-----	-------	-----	-------	-----	-----------

事業名		快適住マイル応援事業費				単位：円
事業内容	<p>1 住宅改修分 市民の快適な居住環境の整備並びに市内の住宅関連産業の振興及び商業を中心とした地域経済の活性化を促進するため、市民が住宅のリフォーム、水洗化、子供室の増築等の工事に要した経費に対し、商品券により助成する。</p> <p>2 太陽光発電分 環境負担の少ない循環型社会の構築に向け、市民の環境に対する意識の高揚、クリーンエネルギーの普及及び地域経済の活性化を図るため、住宅用太陽光発電システムを設置する場合に要した経費に対し、市内で利用可能な商品券により助成する。 助成対象は、市内に本店、支店営業所等を有する販売店、施工業者と請負契約を締結した場合に限り、市外業者の場合は対象外となる。</p>	計画値	<p>1 住宅改修</p> <p>住宅リフォーム 50戸 住宅水洗化 25戸 子供室増築 5戸</p> <p>2 太陽光発電</p> <p>申請件数 10件 交付件数 10件</p>			
	成果		実績値			
成果	<p>1 住宅改修分 住宅のリフォーム、水洗化、子供室の増築等の工事への助成により市民の快適な居住環境が促進されるとともに、市内の工務店や商店等の経済活性化に寄与した。 住宅リフォーム 57戸（うち25年度への繰越5戸） 住宅水洗化 38戸（うち25年度への繰越2戸） 子供室増築 1戸</p> <p>2 太陽光発電分 市の広報、ホームページへの掲載、チラシの配布等により、事業の周知を図った。また、申請者の利便性等を考慮し、申請手続きの簡素化を行った。 市内の住宅用太陽光発電システムの導入は増えており、クリーンエネルギーの普及が図られた。 なお、全国的に太陽光発電システムの導入が増えたことにより、国の補助金審査の交付決定が遅れたため、年度内の完了報告が間に合わず、3件分が平成25年度へ繰越となった。</p>	実績値	<p>1 住宅改修</p> <p>住宅リフォーム 57戸 （次年度繰越 5戸） 住宅水洗化 38戸 （次年度繰越 2戸） 子供室増築 1戸</p> <p>2 太陽光発電</p> <p>申請件数 9件 交付件数 6件</p>			
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
12,000,000	10,280,000			9,600,000	680,000	

事業名		快適住マイル応援事業費（繰越明許費）				単位：円
事業内容	<p>市民の快適な居住環境の整備並びに市内の住宅関連産業の振興及び商業を中心とした地域経済の活性化を促進するため、市民が住宅のリフォーム、水洗化、子供室の増築等の工事に要した経費に対し、商品券により助成する。</p>	計画値	住宅リフォーム 7戸 住宅水洗化 3戸			
	成果		実績値			
成果	<p>住宅のリフォーム、水洗化、子供室の増築等の工事への助成により市民の快適な居住環境が促進されるとともに、市内の工務店や商店等の経済活性化に寄与した。 繰越理由については、震災復興の影響で職人が不足しており、年度内完成が困難で工期の延長要望があったことによる。 住宅リフォーム 7戸（H23年度繰越分） 住宅水洗化 3戸（H23年度繰越分）</p>	実績値	住宅リフォーム 7戸 住宅水洗化 3戸			
予算額	決算額	財 源 内 訳				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
4,000,000	862,000				862,000	

8 款	土 木 費	5 項	住 宅 費	1 目	住 宅 管 理 費
-----	-------	-----	-------	-----	-----------

事業名		被災住宅復旧助成事業費				単位：円
事業内容	東日本大震災により被災した住宅の早期復旧支援を図るため、市民が被災住宅の復旧工事に要した経費に対し、1/10かつ上限10万円の補助金を交付する。				計画値	募集戸数 現年 30戸
	成果	東日本大震災により被災した住宅の復興支援に寄与した。 交付戸数 55戸 次年度繰越 1戸（工事完成が次年度のため）				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
3,000,000	2,761,000				2,761,000	

事業名		被災住宅復旧助成事業費（繰越明許費）				単位：円
事業内容	東日本大震災により被災した住宅の早期復旧支援を図るため、市民が被災住宅の復旧工事に要した経費に対し、1/10かつ上限10万円の補助金を交付する。				計画値	交付戸数 11戸
	成果	東日本大震災により被災した住宅の復興支援に寄与した。 交付戸数 11戸（H23繰越分）				実績値
予算額		決算額	財 源 内 訳			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
5,000,000	470,000				470,000	

8 款	土 木 費	5 項	住 宅 費	1 目	住 宅 管 理 費
-----	-------	-----	-------	-----	-----------

事業名		生活再建住宅支援事業費				単位：円
事業内容	東日本大震災により被災した住宅の早期の復旧のため、市民または転居者へ住宅の建築等に要する借入れの債務に係る利子及び被災住宅等の工事に要する経費に対し、補助金を交付する。 補助基準①被災住宅補修：対象経費の1/2かつ上限30万円 ②改修工事：対象経費の1/2かつ上限60万円④復興住宅新築バリアフリー対応：面積に応じ40～90万円⑤復興住宅新築県産材使用：立米数に応じ20～40万円⑥利子補給：5年間分の利子補給⑦宅地復旧：対象経費の1/2かつ上限200万円	計画値	募集件数 85件			
			成果	東日本大震災により被災した住宅の復旧と復興に寄与した。内訳は市内77件、沿岸からの転居者13件。 交付件数 のべ90件 内訳：利子補給 2件 被災住宅復旧 75件 宅地復旧 1件 復興住宅新築 12件 (※利子補給の2件は被災住宅復旧及び復興住宅新築との各併用)	実績値	交付件数 90件内訳： 利子補給 2件 被災住宅復旧 75件 宅地復旧 1件 復興住宅新築 12件
予算額	決算額	財 源 内 訳				
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
26,967,000	26,891,000	26,891,000				

8 款	土 木 費	5 項	住 宅 費	2 目	住 宅 建 設 費
-----	-------	-----	-------	-----	-----------

事業名		公営住宅整備事業費				単位：円
事業内容	1 稲荷下住宅 土地区画整理事業を実施している稲荷下第二地区、東館町、浜峠地区内の身近な生活環境を向上させ、良好な住宅地を形成するとともに、市街地近郊の人口定住を促進するため公営住宅を整備する。 (1) 市営住宅整備（稲荷下第二地区）5棟7戸 (2) 市営住宅建設監理業務委託  2 八幡住宅 老朽化が進んでいる市営八幡住宅を福祉住宅として改修整備し、高齢者が安心して、快適に生活できる環境を整備する。 改修工事 1棟5戸	計画値	稲荷下市営住宅整備 5棟7戸 八幡市営住宅改修工事 1棟5戸			
			成果	1 稲荷下住宅 土地区画整理事業を実施している稲荷下第二地区に市営住宅を整備した。 (1) 標準タイプ 3棟3戸 (2) 高齢者対応住宅 2棟4戸 平成25年3月5日入居抽選会実施  2 八幡住宅 老朽化が進んでる市営八幡住宅を福祉住宅として改修した。 改修工事 1棟4戸 平成25年2月27日入居抽選会実施	実績値	稲荷下市営住宅整備 5棟7戸 八幡市営住宅改修工事 1棟4戸
予算額	決算額	財 源 内 訳				
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
132,250,000	131,222,630	50,470,000			6,135,000	74,617,630